



(3) 現状の農業経営の課題について

①経営の課題について

地区の水田の担い手として、借り受け面積を増やし規模拡大を図っていききたいが、現状の機械(4条)では処理能力が追い付かず面積を拡大することができない。

②課題の解決策について

側上施肥機能付き6条植え田植え機を導入し、田植え作業の効率化を図ることにより耕作面積を拡大する。

(4) 農業経営改善のための機械・施設の取得計画

ア 取得予定機械

①機械名	クボタ XXX-XXXX
②規格	6条
③利用規模	600a
④事業費	300万円

⑤導入効果

作業高効率化による水稲作付面積の拡大。

イ 取得予定施設

①施設名	
②規格	
③利用規模	
④事業費	

⑤導入効果

⑥導入効果実数値

○導入効果指標： (単位：a)

計 画	R4	400	R5	500	R6	600

⑥導入効果実数値

○導入効果指標： (単位： )

計 画	R4		R5		R6	

記入例

経営の現状と目標について

作物・部門名	現状(令和4年)					目標(令和6年)				
	作付面積(a) 飼養頭数(頭)	生産量 (kg)	販売金額(千円) ①	経費額(千円) ②	所得額(千円) ③=①-②	作付面積(a) 飼養頭数(頭)	生産量 (kg)	販売金額(千円) ④	経費額(千円) ⑤	所得額(千円) ⑥=④-⑤
水稲	400	20,000	3,667	2,567	1,100	600	30,000	5,500	3,850	1,650
トマト	20	16,000	4,448	2,936	1,512	20	16,000	4,448	2,936	1,512
合計	420	36,000	8,115	5,502	⑦ 2,612	620	46,000	9,948	6,786	⑧ 3,162

農業所得増加率	21.05	%
---------	-------	---

... ((⑧ ÷ ⑦) × 100) - 100